

「戦争を止めてくる」

…と
言った

ママは誰の味方？



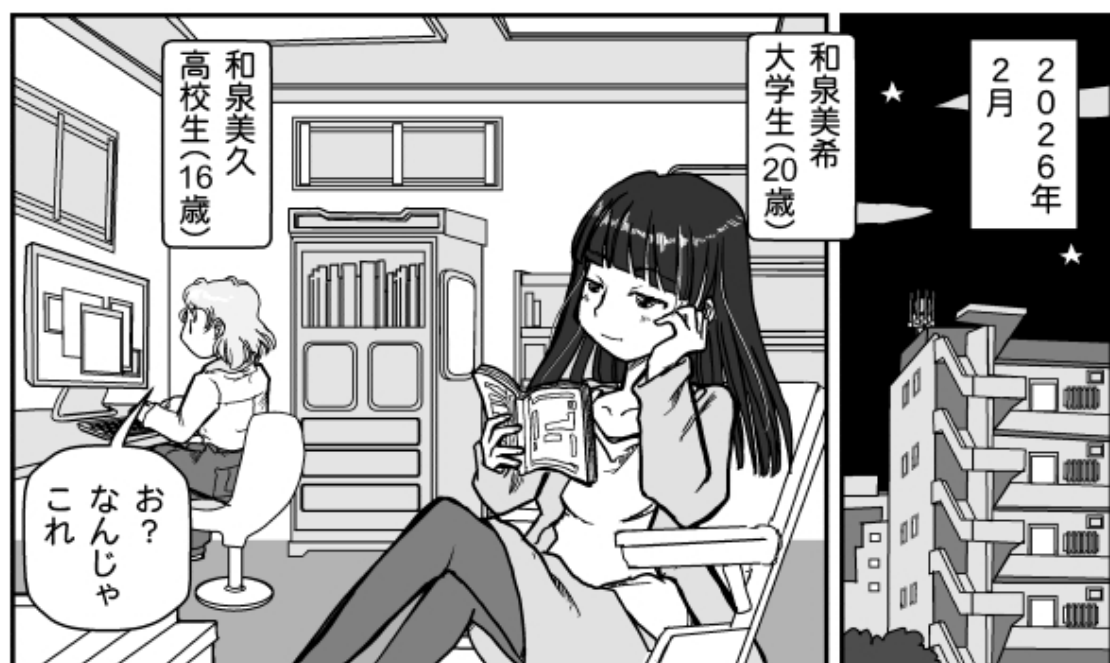
戦争を止めてくる…と言ったママは誰の味方？

<目次>

1 戦争回避の方向性	… 4
2 現在の政権与党の政策	… 7
3 政権与党の9条改憲案	…15
4 台湾有事発言と存立危機事態	…21
5 藁人形論法と選挙	…27
6 選挙の結果、そしてこれから成長	…34
あとがき・奥付	…42



サークルカット▶
2023年6月Comitia156用







戦後史上 最短の選挙戦 となった	1月 23 24 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 2月	投票日は 16日の 2月8日	選挙戦が開幕 (公示日は 1月27日)		2026年 1月23日 日本の国会で 衆議院が 解散され
---------------------------------	--	-------------------------------	------------------------------------	--	--

1 戦争回避の方向性

このセリフが
インターネットで
広がっていた

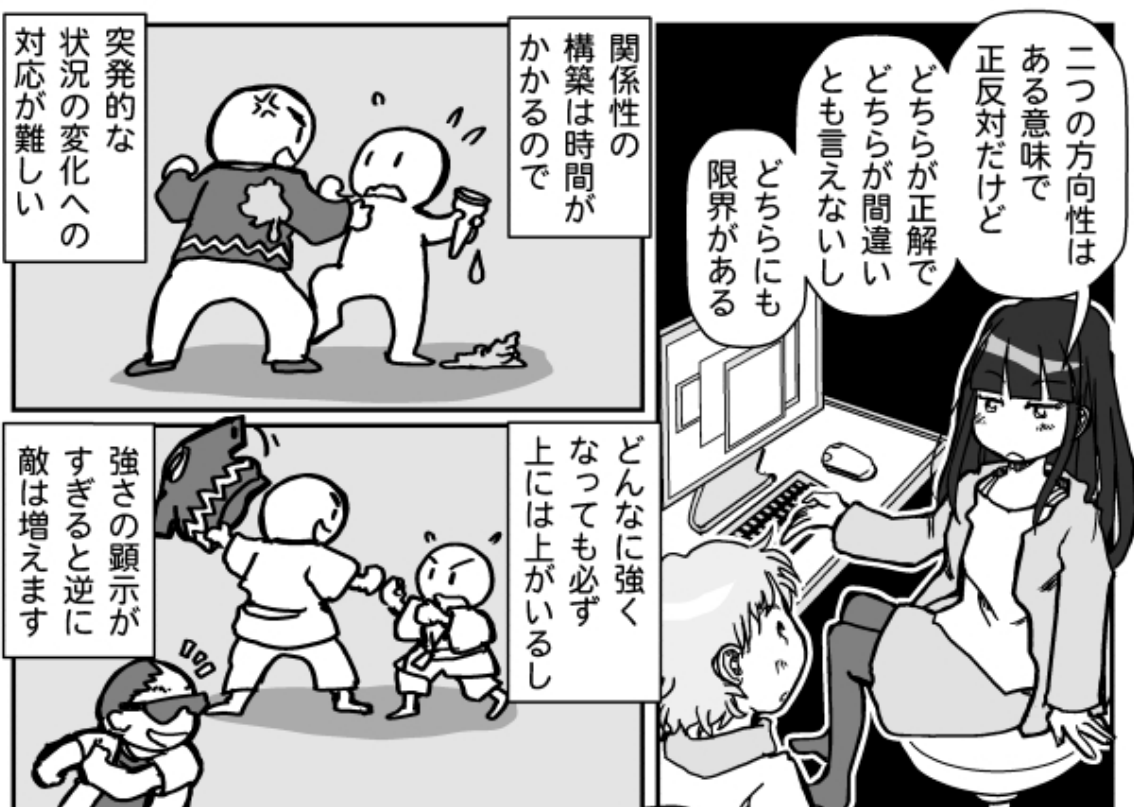


1:不戦表明による回避



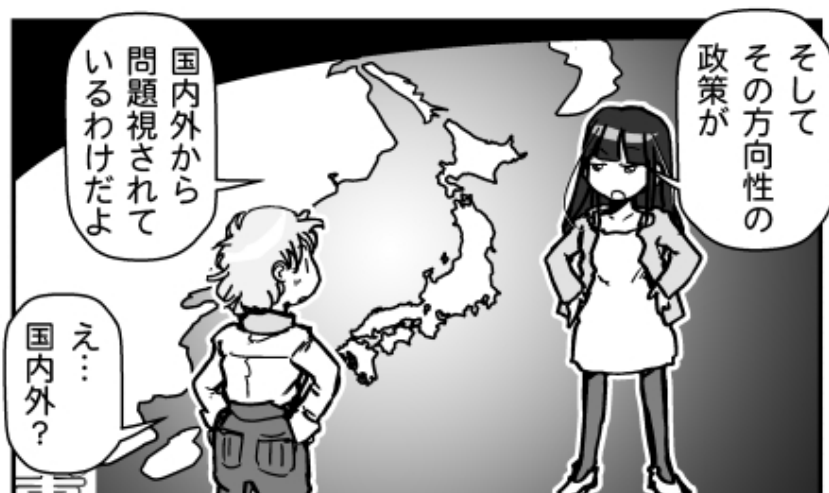
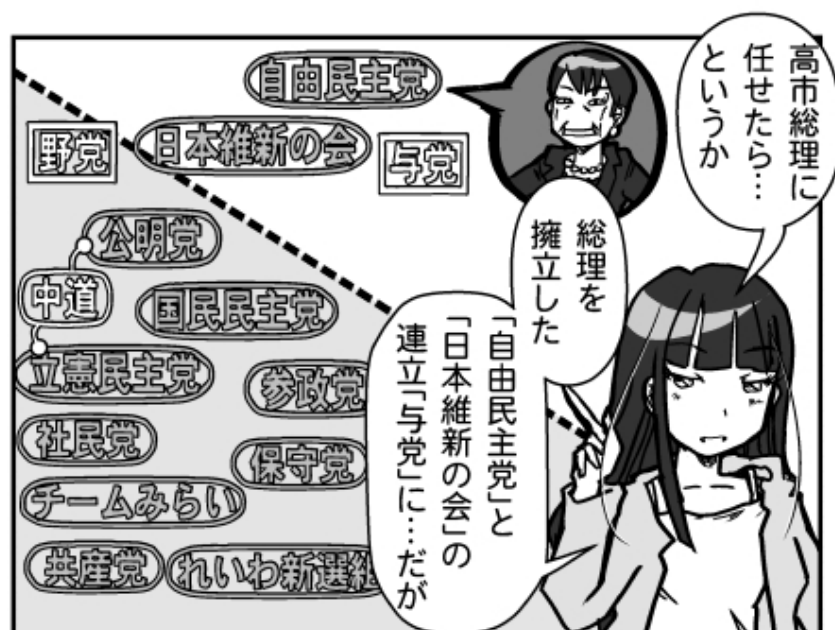
2:軍事強化による回避







2 現在の政権与党の政策

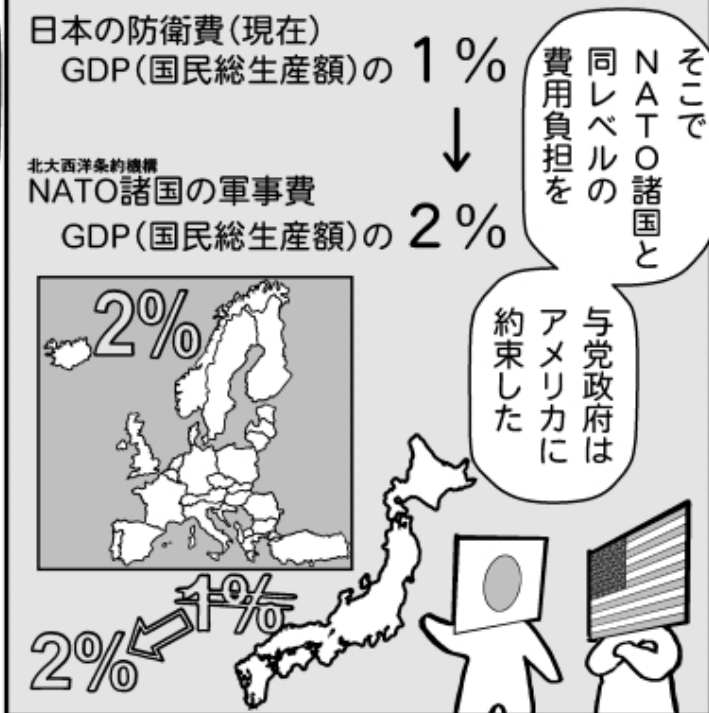
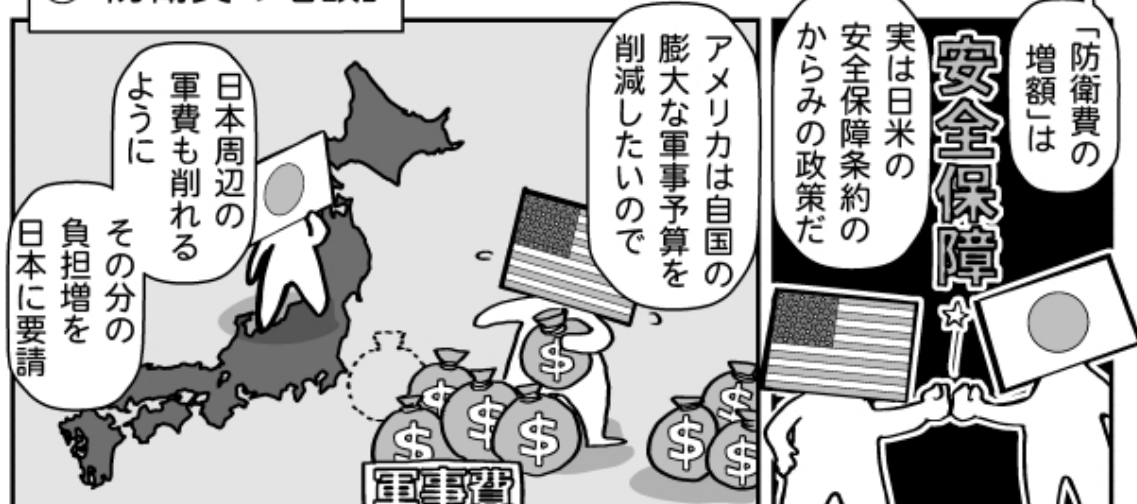


- ①防衛費の増額
- ②武器購入の促進
- ③武器輸出制限の撤廃の検討
- ④憲法改正の提唱

具体的には
こういうの
だけ

「軍事強化」に
関わる与党の
政策ってのは

①「防衛費の増額」



②「武器購入の促進」

F-35 ライトニング II
F-15J/DJ アイグル



主な目的は
アメリカの
赤字解消に
協力すること

「武器購入」の促進も
日本が必要とする
軍備需要からでなく
これまた日米の
貿易のからみで
進められた政策



AH-64D アパッチ

V-22 オスプレイ

CH-47J チヌーク

トマホーク

パトリオット (PAC-3)

貿易収支の
不均衡解消には
効果的

軍用武器は
高価な買い物
なので

SM-3 (スタンダード・ミサイル3)



日本が必要
とする装備で
整合性が
とれるかどうか
は疑問だよね

アメリカが
売りたい
装備と

これでこなし
やすくなるので
一石二鳥だけど

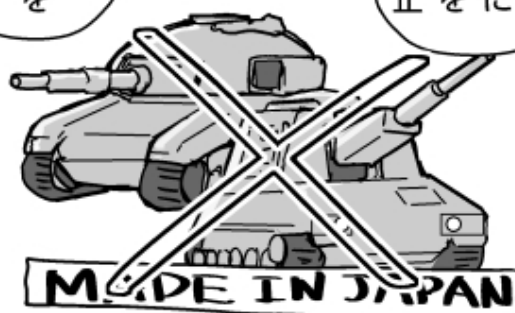
防衛費を増額して
GDP 2%にする
ノルマも

2%

③「武器輸出制限の撤廃の検討」

日本は
1967年に
武器の輸出を
全面的に禁止

それからは
徐々に制限を
緩和して



非
売
品

与党は現在
更にこの制限を
撤廃して

自由貿易

「殺傷能力がある」
武器の輸出も可能に
することを検討中

5 類型
のみ
OK
救難
輸送
警戒
監視
掃海

「殺傷能力がない」
5 類型の装備の
輸出は可
というルールを
2014年に
設定

非殺傷

日本製

日本製の
軍事装備品の
需要が増加すれば

国内の
軍需産業が
発展するが

この経済効果は
とてつもなく
大きい

武器は高価でも
欲しい者は多
いからねー！



※このマンガは2026年2月の視点で描かれています。同年4月に制限撤廃が閣議決定されました。



④「憲法改正の提唱」







